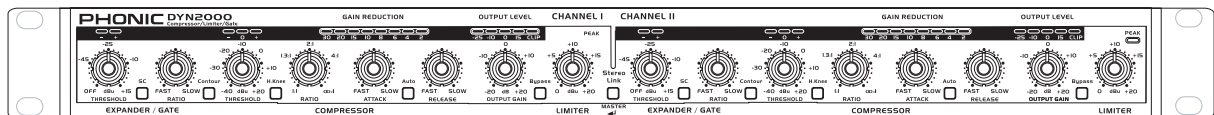


PHONIC

DYN2000

DYNAMIC PROCESSOR



取扱説明書

DYN2000

DYNAMIC PROCESSOR

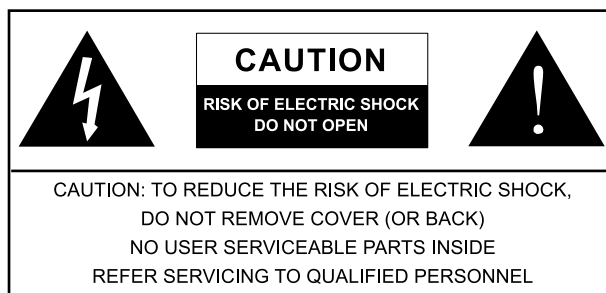
CONTENTS

基本性能	3
フロントパネル	3
リアパネル	6
仕様	7
寸法	8
ダイヤグラム	9

安全上のご注意

当製品を安全かつ正しくお使い頂く為に、「安全上のご注意」及びこの取扱説明書を必ずお読み下さい。
お読み頂いた後は、保証書と一緒に大切に保存して下さい。

1. この取扱説明書に従ってご利用下さい。
2. 温度の高い場所(直射日光が当たる場所や暖房器具の側など)や、湿度の高い場所(水気の近くや雨中などの濡れる場所)でのご使用・保管はお止め下さい。
3. 当製品を改造・分解しないで下さい。
4. 当製品は精密機器です。強い振動や衝撃を与えると内部に異常をきたす恐れがあります。運搬、ご使用の際の振動や落下に十分ご注意下さい。
5. 長時間で使われない時は、電源の元となる電源コードをコンセントから抜いておいて下さい。
(乾電池をご使用頂く製品は乾電池を取り外して下さい)
6. 100V 50/60Hzの定格電圧でのみご使用下さい。
7. 換気が必要な機器は通気口を塞がない様にお気をつけ下さい。
8. 機器同士をケーブルで繋ぐ際は、全ての機器を繋ぎ終えた上で、電源を入れて下さい。また、電源を入れる前に機器のボリュームが最小値になっていることを確認して下さい。
9. 電源コード及び接続部には負荷がかからない様にご注意下さい。
10. 修理が必要な場合は、ご購入頂きました販売店様へご連絡を頂き、修理依頼をお願いします。
保証書が無い場合は保証が適応されませんので、大切に保管して下さい。



このマークは、製品の筐体の内部に電圧が流れており、感電する危険があることを示しています。



このマークは、付属の取扱説明書に大切な安全上の注意や操作方法が記載されていることを示しています。

基本性能

- ・ゲート、コンプレッサー、リミッターを1uサイズに凝縮
- ・1Chステレオ/2Chモノラルのいずれかで使用可能
- ・ピーク+15dB、リリースタイム調整可能な本格的なゲート/エクスパンダー機能を搭載
- ・最大出力ピークレベルをコントロール可能なリミッター
- ・最大30dBまでのゲインリダクションを示すLEDディスプレイ
- ・バランスXLR、1/4"入出力端子

フロントパネル

エクスパンダー/ゲート選択

ノイズゲートは、主に雑音の軽減を目的として、一定レベル以下の信号を減衰させるシグナルプロセッサです。

1. エクスパンダー/ゲート・スレッシュホールド、LED

このコントロールはゲートの値を調整し、入力信号をどれだけ出力(ゲート)に流すのかを決定します。スレッシュホールドがオフになっている時、全信号は出力(ゲート)に送られます。

時計回りに回すと、+15dB以上のみの信号だけが流れ、ノイズレベルを制限します。入力信号が、選択した数値よりも高い場合には緑色、低い場合は赤色にLEDが点灯します。

簡単にゲートの数値を調整する方法の1つとして、まずはツマミをOFFの位置にします。お手持ちのオーディオを使用し、LEDが赤く点滅するあたりまで、コントロール・ツマミを回していきます。これでテープやギター、アンプ等から原音をなるべく損わずにノイズ除去が可能です。

※圧縮比はおおよそ10：1の割合で、ゲートのノイズ除去を行うことを促進しています。

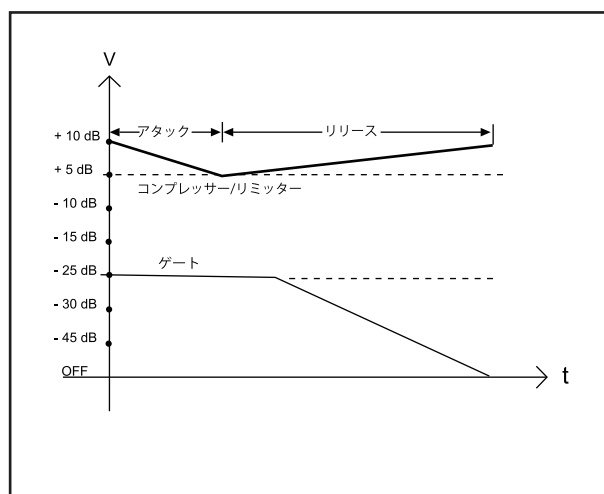
2. サイドチェーン起動ボタン

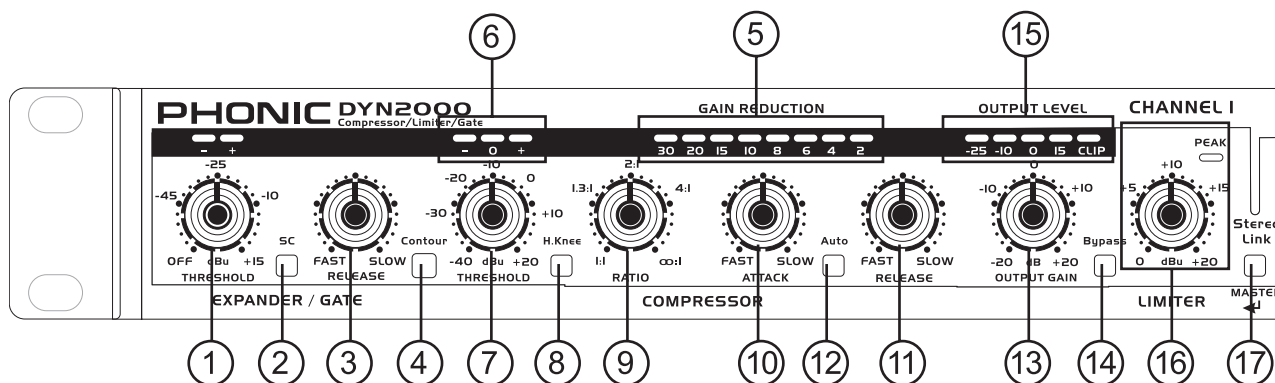
信号を外部機器に送信し、処理された信号を受信するために、本体バックパネルのサイドチェーンを使用します。サイドチェーンループに何も接続していない場合、このボタンは他の信号を干渉することはありません。

3. エクスパンダー/ゲートリリース・コントロール

ゲートを閉じるスピードを調節します。ボーカルや、アコースティックの楽器を使用する場合は、速度を遅く設定してください。

(下図例)





4. コンツァーボタン

不要な低域周波数帯の信号を検出します。接続されているスピーカーで再生不可能な低周波成分が音源(この場合はCDなどのミックスされたソースを指します)に含まれている場合に特に有効です。

コンプレッサー

コンプレッサーは音を圧縮し、音量レベルを均一化して全体のばらつきを抑制します。

5. ゲインリダクションメーター

コンプレッサーやゲート機能によって、信号がどれ程減少しているかを分かり易く表示します。

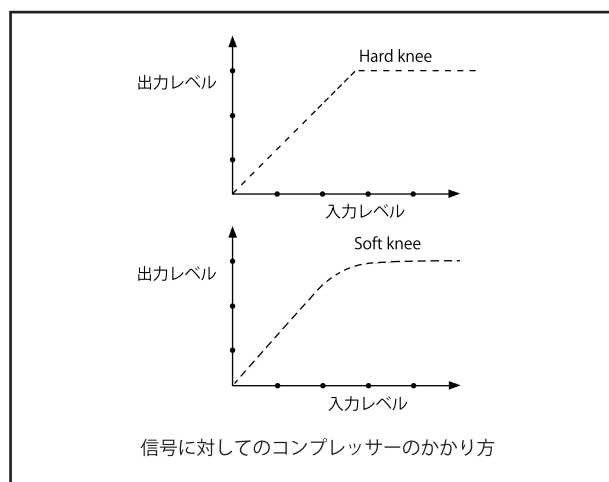
6. コンプレッサー スレッシュホールド・インジケーター

入力端子の信号レベルとコンプレッションの値の関係を示します。⑥の左側で緑色が点灯した場合、信号レベルがコンプレッションの値より低いことを示しています、逆に右側で赤色が点灯した場合、シグナルレベルはコンプレッションの値よりも高いことを示しています。

※入力信号が送信されていない場合であっても、電源をオン/オフにした際にLEDが一瞬点滅することがあります。

7. コンプレッサー スレッシュホールド・コントロール

入力信号に対するコンプレッションが作動するレベルを調節し、音の歪みを防いだり、アンプやスピーカーを保護することが出来ます。



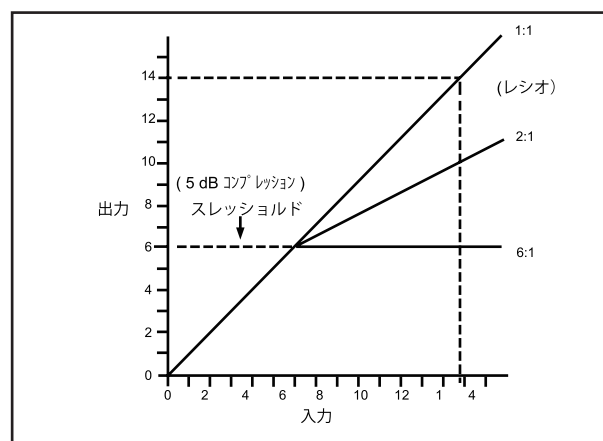
8. Hard Knee ボタン

入力信号に対する圧縮の方法をハードニーにすることが出来ます。信号レベルが選択した値に到達するとすぐさまコンプレッサーが作動し、選択された値で信号が圧縮されます。解除されると、ソフトニーモードに切り替わります。

(信号が数値に達成する前に徐々に圧縮にする効果が得られます)

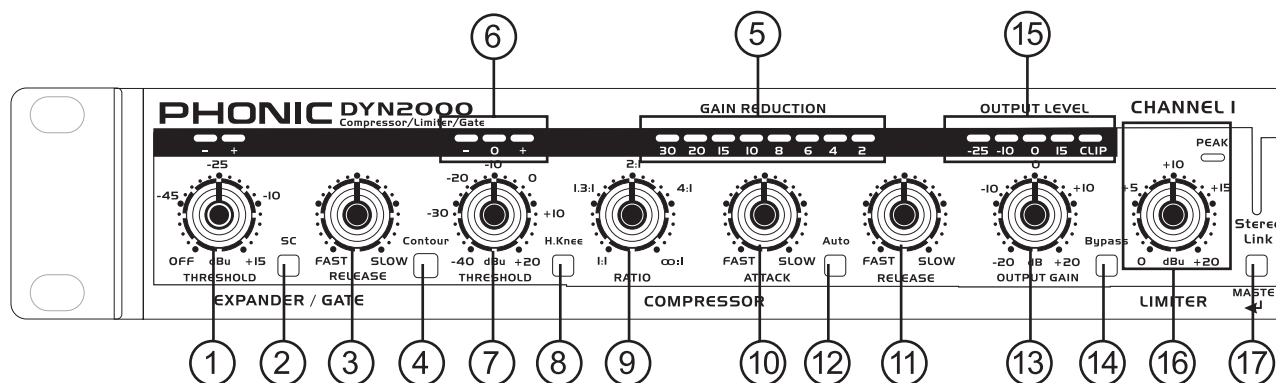
9. レシオ コントロール

入力信号と圧縮された出力信号の比率を調整することが出来ます。RATIOつまみを1:1に設定すると、信号にかかる圧縮はなくなります。2:1に設定した場合、指定された数値より高い入力信号は半分にまで圧縮されます。∞:1に設定した場合は、セットされた値以上の信号を完全に取り除くことが出来ます。(効果的にコンプレッサーをリミッターにするため)



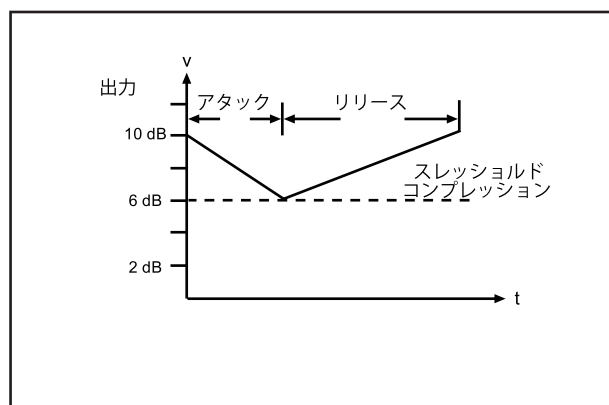
10. コンプレッサー・アタック・コントロール

コンプレッサーが有効になるスピードを調整することが出来ます。高速のアタックタイムは圧縮がサウンドとして目立ちますが、容易に余分なピークを制御することが出来ます。対して、低速のアタックタイムは圧縮がサウンドとして目立ちにくく、余分な信号を効果的に圧縮することが可能です。



11. コンプレッサー リリース・コントロール

コンプレッションされた信号がスレッシュホールドレベルを下回った際、通常のゲインに戻るスピードを調整します。通常、短いリリースタイムは音作りに用いられ、長いリリースタイムは出力レベルをより一定に保ち、低いレベルの音を大きくする為に利用します。



12. オートアタック/リリーススイッチ

ONにすると自動的に原音を元に一番合っているアタックタイムとリリースタイムを決定します。またスイッチが入っていると、アタック/リリースコントロールツマミが効かない状態になります。

13. アウトプットゲイン・コントロール

出力信号のゲイン量を調節できます。
(スレッシュホールドやゲートは影響を受けません。)

14. バイパス・ボタン

コンプレッサーやリミッターのかかっている状態と通常の信号を比較する際に使用します。

15. アウトプット レベルメーター

出力レベルがある一定に到達したことを確認するメーターです。出力ゲインレベルをレベルメーター・クリップライトが点灯するくらいのレベルに設定して下さい。

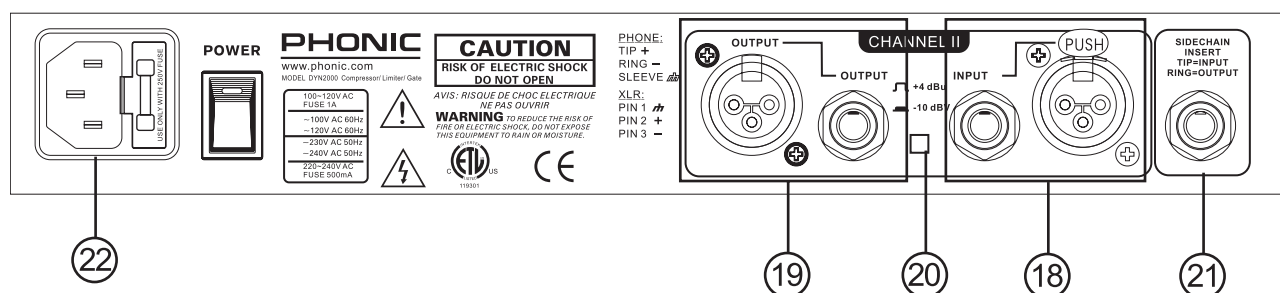
16. リミッターコントロール、ピークLED

過剰なピークやオーバーロードのような瞬間的過大入力からスピーカーを保護出来ます。0から+20dBの間でリミッターを調節することが可能です。ピークLEDは信号が、リミッターコントロールで設定されたレベルに到達すると点灯します。

17. ステレオリンク・ボタン

ステレオモードかデュアル・モノラルモードのどちらかを選択出来ます。ステレオモードの場合、チャンネル1がマスターコントロールのように働き、コンプレッションやゲートは1, 2の両出力で作動します。

デュアルモノラルモードでは、両チャンネルが独立して作動します。



リアパネル

18. 入力チャンネル1、2

バランス型XLR、1/4"フォン入力端子です。各チャンネルで一度に使用できる入力端子はどちらか1つだけです。

19. 出力チャンネル1、2

バランス型XLR、1/4"フォン出力端子です。入力ジャックとは違い、両方の出力を同時に使用することが可能です。

20. レベル選択スイッチ

-10dB/+4dBuの切替スイッチです。

21. サイドチェーン差込口(1/4"TRS)

外部プロセッサーへ送る信号、また外部プロセッサーからの信号を送受信することが出来ます。これらの信号にエフェクトをかけることも出来ます。片方もしくは両チャンネルのサイドチェーンボタンを押すと、サイドチェーンの差込口に接続されたユニットを使用することが可能です。

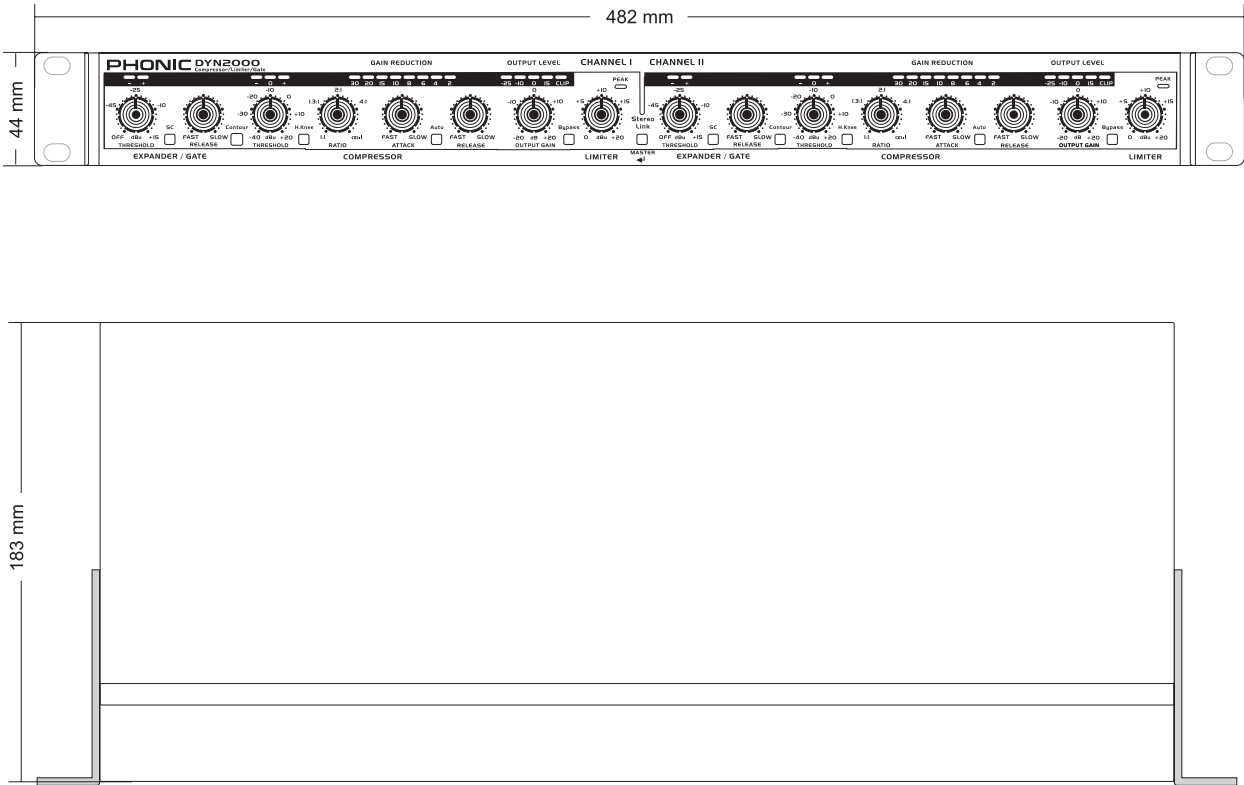
22. 電源コードと電源スイッチ

付属の電源コードを接続します。

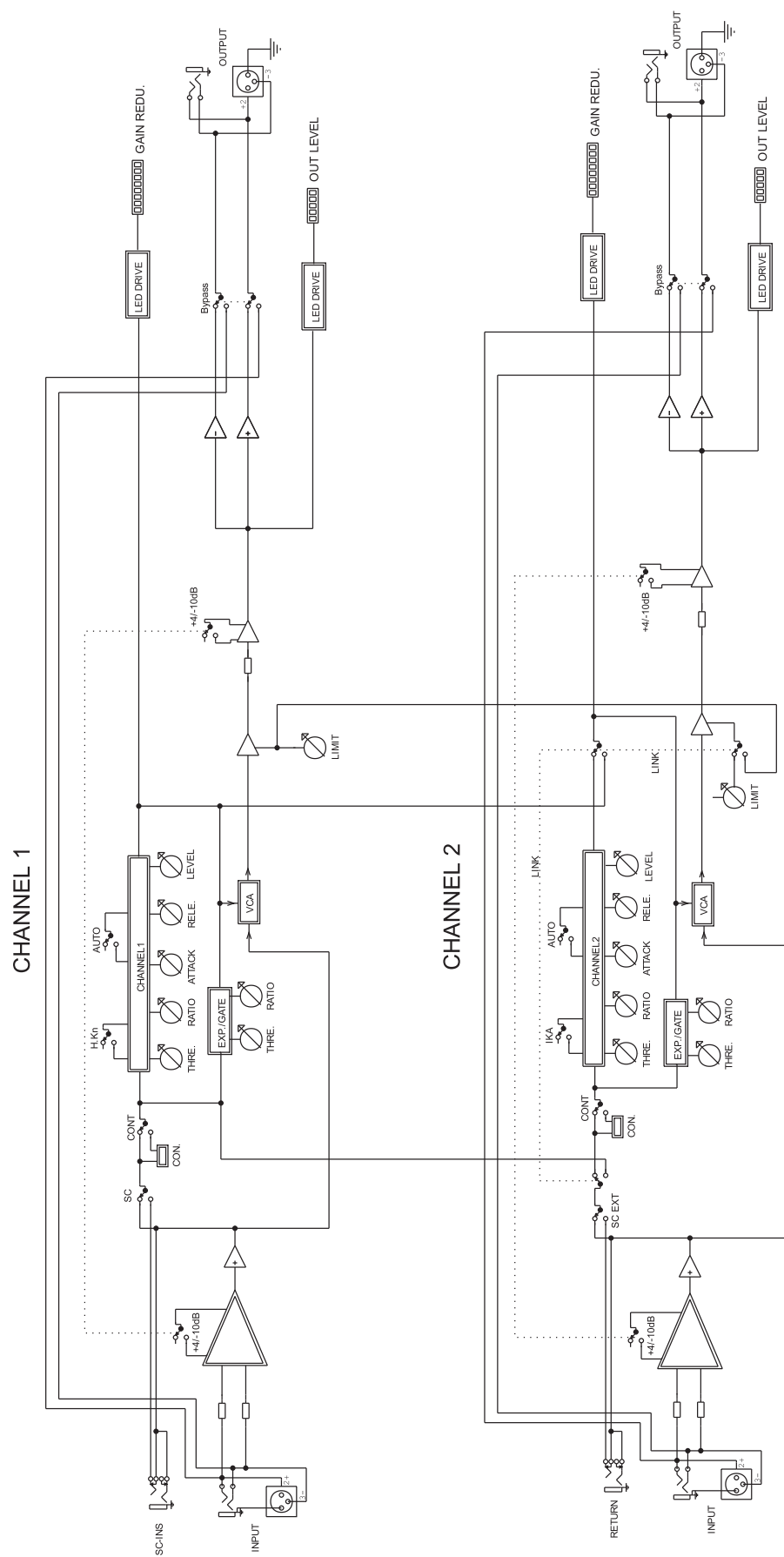
仕様

インプット	
コネクター	1/4" フォン、 XLR
インピーダンス	>50k Ω balanced, >25k Ω unbalanced
最大レベル	+24dBu, Balanced or Unbalanced
CMRR:	>40dB at 1kHz, typically >55dB
サイドチェーン	
コネクター	1/4" TRS フォン, Normalled: Ring = Output (send); tip = Input (return)
インピーダンス	Tip = >10k Ω (Input), Ring = 2k Ω (Output)
最大レベル	+24dBu
アウトプット	
Connector:	1/4" フォン、 XLR
インピーダンス	120 Ω balanced, 60 Ω unbalanced
最大レベル	+21dBu, >+20 dBm into 600 Ω , balanced or unbalanced
周波数特性	20Hz - 20kHz; +0, -0.5dB, Typical 3dB points are 0.35Hz and 110kHz, unity gain
ノイズ	<-90dBu, 22Hz to 22kHz, no weighting, unity gain
THD + N:	Typically <0.04%; Any Amount of Compression Up to 40dB@1kHz
SMPTE IMD	Typically <0.08% @ +10dBu (15dB Gain reduction)
コンプレッサー	
スレッシュホールド・レンジ	-40dBu to +20dBu
スレッシュホールド・タイプ	Selectable easy or hard knee
レシオ	Variable; 1:1 to Infinity:1; 60dB Maximum Compression
アタックタイム	Variable program-dependent; 3ms to 340ms for 15dB gain reduction
リリースタイム	Variable program-dependent; 200dB/Sec to 3dB/Sec
エキスパンダー/ゲート	
スレッシュホールド・レンジ	OFF to +15dBu
レシオ	10:1
最大深度	>60dB
アタックタイム	<500 μ s (最大深度から)
リリースタイム	Adjustable, 30ms to 3sec (to 30dB attenuation)
システム	
リミッター・スレッシュホールド・レンジ	0dBu to +20dBu
ゲイン調節範囲	Variable; -20dB to +20dB
インピーダンスクロストーク	<-80dB, 20Hz to 20kHz
ダイナミックレンジ	>115 dB
サイズ	44 x 482 x 183 mm
重量	2.29 kg

寸法



ダイヤグラム



PHONIC
WWW.PHONIC.COM



PHONIC 正規輸入代理店
株式会社 キョーリツコーポレーション
www.kcmusic.jp/